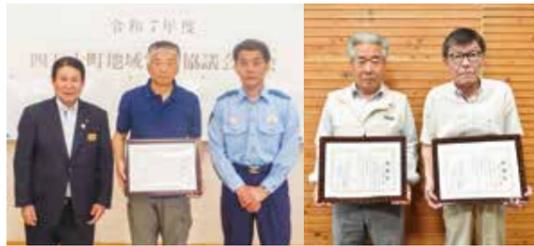


「四万十町地区防犯功労者表彰」受賞

町内で地域安全活動に取り組む方を表彰する「四万十町地区防犯功労者表彰」の授与式が5月28日、窪川警察署で行われました。四万十町地域安全協議会が行ったもので、受賞したのは、戸田晶秀さん（六反地）、山本弘光さん（仁井田）、武内繁雄さん（大正）の3名。戸田さんは19年にわたり青少年の健全育成と地域支援に尽力され、山本さんは幅広い地域活動と福祉分野でも重要な役割を担ってきました。また、武内さんは10年間、防犯や地域安全活動に尽力するなど、お三方の献身的な地域活動が評価されたものです。



受賞を喜ぶ武内さん（左写真中央）と戸田さん（右写真左）、山本さん

「窪川地区一斉清掃」実施

毎年恒例の窪川地区一斉清掃が、6月1日に実施されました。一斉清掃は、環境月間である6月に快適で住みやすいまちづくりを目指して毎年実施しているものです。

当日は汗ばむような好天に恵まれ、窪川地区の各地域では道路沿いの草刈りや清掃活動が行われたほか、街分地区では豪雨の際に排水路の詰まりによって浸水被害が発生しないように、排水路内の土砂の除去作業も行われました。地域住民をはじめ、各建設業者、高知県須崎土木事務所、四万十町環境・雇用創出協会の協力により、無事作業を終了することができました。



道路沿いの草刈り作業を行う新開町地区の皆さん

建設会社と窪川保育所園児が稚アユ放流

窪川保育所の年長児20名が6月6日、保育所近くを流れる四万十川に稚アユを放流しました。この放流活動は、町内で高速道路のトンネル建設などを行う(株)奥村組（本社／大阪市）と、町内で建設工事を行う(有)三浦建設が、地域貢献の一環として行ったものです。この日放流された約4,000匹の稚アユは、双方の会社が費用を負担し用意したもので、四万十川上流淡水漁協が放流の準備を行いました。

園児たちは、建設会社や漁協の関係者と共にバケツに入った稚アユを「ばいばい。大きくなってね」と次々に放流していました。



初めてアユを見た園児たちも楽しく放流

宝くじの助成金で地域活動備品を整備

（一社）自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」を活用し、六反地（町）自治会がイベントをはじめとした地域活動で使用使用するテントやテーブル、イスなどの備品類を整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施されているものです。今回整備したテントは、夏場に屋外で行う地域活動において役立てられます。



今回整備した地域活動で使用する備品類



熱戦「四万十町子ども会ソフトボール大会」

令和7年度四万十町子ども会ソフトボール大会が5月18日、窪川運動場多目的広場で開催されました。

開会式では、十川スポーツ少年団の岡峯藤真主将が元気あふれる選手宣誓を披露しました。

参加した全てのチームが、日頃の練習の成果を存分に発揮し、グラウンドには選手たちの掛け声と保護者の歓声が響いていました。決勝戦では、高知ジュニアソフトボールクラブと十川スポーツ少年団が対決し、十川スポーツ少年団が5対2で見事優勝を果たしました。



優勝した十川スポーツ少年団の皆さん

仁井田小児童が「環境学習」でトンボの生態学ぶ

仁井田小学校の5年生の児童4名が、トンボ観察と里山の環境変化について学ぶ授業が5月23日、数神地区にある遠山自然公園などで行われました。講師を務めたのは、トンボと自然を考える会の杉村光俊さん。

今回の環境学習は、教育委員会と学校が連携し、杉村さんから事前研修を受けた教員・町職員らが、児童に対して事前学習を行った上で実施したものです。

児童たちは身近な里山の環境を調べ、トンボについて深く観察する中で、町内でもトンボが激減した背景について学んでいました。



杉村さんからトンボの生態を真剣に学ぶ児童ら

パリパラ金メダリスト池選手と児童が交流

パリパラリンピックで金メダルを獲得した車いすラグビーの池透暢選手（高知市）が5月27日、窪川小学校を訪れ、児童らと体験授業を行いました。

令和8年度に統合となる川口小学校と窪川小学校の交流事業の一環で行われたもので、両校の5年生がミニゲームなどを行いました。池選手から「仲間を大事にし、自分の苦手なところにもチャレンジすれば、想像していない場所まで行ける可能性がある。自分の可能性を広げてほしい」と話があり、児童らは真剣な表情で聞き入っていました。



池選手からボールの受け取り方を学ぶ児童

窪川高校生が図書館の花壇を植え替え

四万十町立図書館の入り口横にある花壇「窪川高校プレゼンツ ライブラリーガーデン」の植え替え作業が、5月13日に行われました。

窪川高校で農業選択科目として「草花」を選択している3年生6名が行ったもので、冬の間、華やかな花を咲かせたビオラを取り除き、白と赤のペゴニア・センパフローレンスを新たに植えました。授業で学んだことを生かし、自分たちで配置を考え、丁寧に植え替え作業が行われています。ご来館の際には、生徒たちの思いがこもったライブラリーガーデンをお楽しみください。



ハート形の配置を考えた窪川高校の生徒の皆さん